



令和6年度 第2回学校運営協議会

阿南支援学校ひわさ分校

今年度のこれまでの取組





重点課題 1

安心・安全な学校作り

防災・危機管理

【避難訓練】 土砂災害：5月21日（火）
町内一斉（地震・津波・火災）：9月2日（月）
地震・津波：11月20日（水）
火災：2月4日（火）

【消火訓練】 消火栓の放水訓練：7月24日（水）

【緊急搜索訓練】 5月17日（金）

【不審者対応訓練】 5月24日（金）



重点課題 2

多様性を育むキャリア教育の展開



重点課題 3

地域とともにある学校づくり

交流及び共同学習について

【学校間交流】

- 7月10日（水） <全体> 海部高校との交流及び共同学習（15名）
- 9月21日（土） <全体> 運動会への参加・・・海部高校（4名）
- 10月16日（水） <小学部> 日和佐小学校との交流及び共同学習
（11名）
- 11月11日（土） <全体> 文化祭への参加・・・日和佐小他（2名）
- 12月20日（金） <小学部> 阿南支援学校との交流及び共同学習

地域貢献活動について

【地域の清掃と花のプランター設置】

実施日：7月2日（火） 12月17日（火） 予定


場 所：日和佐公民館、日和佐図書館、日和佐道の駅

【薬王寺でのお接待活動】

10月4日（金）、18日（金）、11月22日（金）

【小学校等への花の配付活動】

11月以降に実施予定



第1回学校運営協議会でいただいた ご意見とその取組

第1回学校運営協議会でいただいたご意見

- ➡ ①高等部生徒が町の事業で東北の被災地を訪問した様子やそこでの出来事などをパワポにまとめているので、発表する場を設けてはどうか。

→機会が持てていない

- ➡ ②特別支援のニーズはたくさんある。しかし、まだまだ特別支援学校の敷居が高いように感じる。適切な支援を小さいうちから行うことが重要である。
- ➡ ③保育所や幼稚園などの先生方が特別支援学校の情報をもっと知っていると、広報としてとても強い。保育所の先生は、保護者と信頼関係があり、直接関わっている。各学校のメリット、デメリットを伝える機会が少ない。

→美波町は毎年、第1回地域連携協議会で学校紹介をしている。

ニーズがあれば、学校紹介をしているが、こちらから積極的にはできないところもある。

第1回学校運営協議会でいただいたご意見

- ▶ ④交流の機会にもっと授業のアピールをしてほしい。
資料だけでは心に届きにくいので、言葉を尽くして丁寧に行ってほしい。
- **交流及び共同学習の実施に際して、事前学習として、海部高校に出向き、児童生徒の障がい特性等について説明した。**
- **運動会当日も生徒との関わり方について、直接交流生に説明した。**
- **日和佐小学校との交流及び共同学習では、両校それぞれで授業を計画するため、児童の実態については丁寧に説明し、特別支援学級の児童が分校に来て、小学部の児童と一緒に活動した。**

第1回学校運営協議会でいただいたご意見

- ➡ ⑤ 中学校には、支援を必要としている生徒はたくさんいるが、特別支援学校が進学先としての選択肢にあまり入っていない。保護者は、みんなと一緒にのところに行かしたい気持ち強い。地元の中学校に通わせていたが、もっと早く支援が受けられる場所に行かせたかった。小中学校では、困っている児童生徒がたくさんいるし、先生も困っている。

→ **学校見学等の依頼は増えたが、今後も広報活動をしていく。**

学校見学等の参加者数

【中学生体験入学（外部生）】 7月11日に実施

参加者：中学生6名 保護者5名 引率者4名

【小学部学習体験会】 8月27日 に実施

参加者：幼児3名 保護者4名 引率者3名

【中学部学習体験会】 9月6日(金) に実施

参加者：児童11名 保護者8名 引率者5名

【学校見学】

就学前6名 小学生0名 中学生2名

第1回学校運営協議会でいただいたご意見

- ➡ ⑥ スクールソーシャルワーカーとの連携が必要である。研修会を開いたときには案内を出す。
→ **スクールソーシャルワーカーとの連携をしていない。**
- ➡ ⑦ HPでアップしたことをプリントアウトしてどこかに掲示しておき、来校者が見られるようにしておく。
→ **新聞に掲載された記事を1F廊下に掲示した。**
- ➡ ⑧ 学校案内を大量に発行し、各機関に配る。
→ **「学校案内」刷新した。**
HPのQRコードが来年度変わる可能性があるため、印刷は来年度以降にする予定。

第1回学校運営協議会でいただいたご意見

- ⑨広報に関しては、子育てをしている世代を対象とするなら、HPよりTikTokの方が効果があると思う。今の親世代は「#」で検索することが多い。HPと同じ内容でいいのでSNSを活用した方が良い。
- **各校での取組を徳島県教育委員会特別支援教育課がInstagramに投稿して発信してくれているので、それを活用する。**
- ⑩保護者が相談できる回数を増やしてほしい。支援学校のお知らせ文書などを保育所や幼稚園などで配布してほしい。
- **特別支援学級の児童生徒に巡回相談の案内の配付？**

今後に向けての課題

御意見よろしく申し上げます。